

教育課程

- ・本学の教育目的, 特徴
- ・講義形態(大学と高校との相違点)
- ・単位制
- ・科目の構成
- ・卒業・進級に必要な単位
- ・試験・成績
- ・学科所属
- ・研究指導

1

教育課程(カリキュラム)

○卒業・進級に必要な単位について説明します。

卒業に必要な単位 (履修の手引き7頁～)

- 124単位
- 共通科目から52単位
- 学科科目から72単位

※学則 別表第2

2

卒業に必要な単位

○皆さんが、卒業するために修得しなければならない卒業所要単位数は、全部で124単位となっています。

○その修得する単位の内訳は、大きく分けて共通科目から52単位、学科科目から72単位以上修得することが必要となっています。

○毎年、2単位や4単位が不足して、卒業できない学生がいます。余裕をもって履修計画を立てるようにしてください。

卒業に必要な単位 1

共通科目および日本語科目

区分		単位数	備考
共通科目	基礎科目	知の基礎	6単位以上
		人間と文化	4単位以上
		社会と人間	4単位以上
		自然と環境	4単位以上
		健康科学	2単位以上
	外国語科目	12単位以上	英語Ⅰ・英語Ⅱ必修 英語以外の外国語から1外国語を選択必修
自由選択		14単位	
計		52単位	

3

○では、具体的に見ていきましょう。

【共通科目の単位修得について】

○基礎科目について説明します。

○それぞれの区分に単位数が記載されています。

○「知の基礎」は、高校と大学の橋渡し(接続教育)を目的としており、6単位以上修得しなければなりません。

基礎科目の他の系列よりも多い単位数を修得しなければなりませんので、できるだけ1年次に履修するようにしてください。

すべて2単位科目ですので、3科目以上を修得する必要があります。

○次に基礎ゼミナールについて説明します。

この基礎ゼミナールは、学生が早くから大学生活に馴染み、学問に対する意欲を持つことが出来るよう自主性、積極性を育成する目的で開設されているものです。

単位を修得すれば、共通科目の区分:「知の基礎」として卒業所要単位に算入されます。

基礎ゼミナール履修にあたり、事前手続き・選考が発生しますので、詳細はmanabaの掲示、履修の手引きよりご確認ください。

卒業に必要な単位(英語専修を除く) 2

学科科目		
区分	単位数	備考
コース基幹科目	24単位	1. コース基幹科目の24単位を超える単位は、コース発展科目の単位に含めることができる。 2. 商学科英語専修科目及びコース自由科目は、以下の科目を卒業所要単位に含めることができる。 ・経済学入門 ・経済理論 ・国際経済と現代 ・英語コミュニケーションⅠ ・英語コミュニケーションⅡ ・比較文化Ⅰ ・比較文化Ⅱ ・法学 ・国際法 3. 3年以上4年未満の在学で卒業する場合は、研究指導4単位をコース発展科目に認定する。
コース発展科目 (卒業論文4単位を含む)	40単位	
専門共通科目 コース自由科目		
研究指導		
計	72単位	

4

○次に学科科目について説明します。

経済学科, 商学科, 企業法学科, 社会情報学科共通です。

ただし、英語専修を除きます。

表にありますように、卒業には、

- ・コース基幹科目から24単位、
- ・コース発展科目, 専門共通科目, コース自由科目から40単位の修得が必要です。

コース基幹科目12単位を超える単位を、コース発展科目の単位に含めることができますが、

その逆で、コース発展科目を多くとって、その分をコース基幹科目にまわすことはできません。

○コース自由科目は「教職科目」であり、一部の科目を卒業所要単位に含めることができますことになっています。

なお、「教職共通科目」は卒業所要単位に含まれません。

○研究指導は原則として必修です。3年次と4年次を通算して8単位が付与されます。

卒業論文は、選択して履修することができる科目であり、必修ではありません。

○例外的措置としてノンゼミを認められた場合、自学科の学科科目のうちから8単位を履修しなければなりません。

○共通科目と学科科目間での単位の流用はできません。

卒業に必要な単位(英語専修) 3

学科科目		
区分	単位数	備考
コース基幹科目	24単位	1. 英語専修基幹科目から12単位含めること。 コース基幹科目の 24単位を超える単位は、コース発展科目の単位に含めることができる。 2. コース発展科目には英語学概論Ⅲ及び英作文Ⅰを含め英語専修発展科目から28単位以上 3. コース自由科目は、以下の科目を卒業所要単位に含めることができる。 ・経済学入門 ・経済理論 ・国際経済と現代 ・法学 ・国際法 4. 3年以上4年未満の在学で卒業する場合は、研究指導4単位をコース発展科目に認定する。
コース発展科目 (卒業論文4単位を含む) 専門共通科目 コース自由科目	40単位	
研究指導	8単位	
計	72単位	

5

○2019年度入学生より、英語の教員免許状の取得を目的として商学科英語専修が設置されました。英語専修の卒業に必要な単位数は、履修の手引きで確認しておくようにしてください。

進級に必要な単位 (履修の手引き80頁)

- 2年次から3年次への進級要件
2年次終了時まで、卒業所要単位から**46単位**修得すること。

※履修規則 第7条の2

※学 則 第25条第2項

6

進級に必要な単位

- 本学では、一定の単位修得を2年から3年への進級要件としています。
- 2年次から3年次に進級するためには、46単位以上修得しなければなりません。
- この46単位は、卒業所要単位に算入される単位に限られています。
- この単位数を修得できない場合には、3年次に進級できません。したがって卒業が1年延びることになります。
- この単位は、必要最低単位ですので46単位ギリギリでなく、できるだけ多く修得して、進級できるように履修計画を立ててください。